

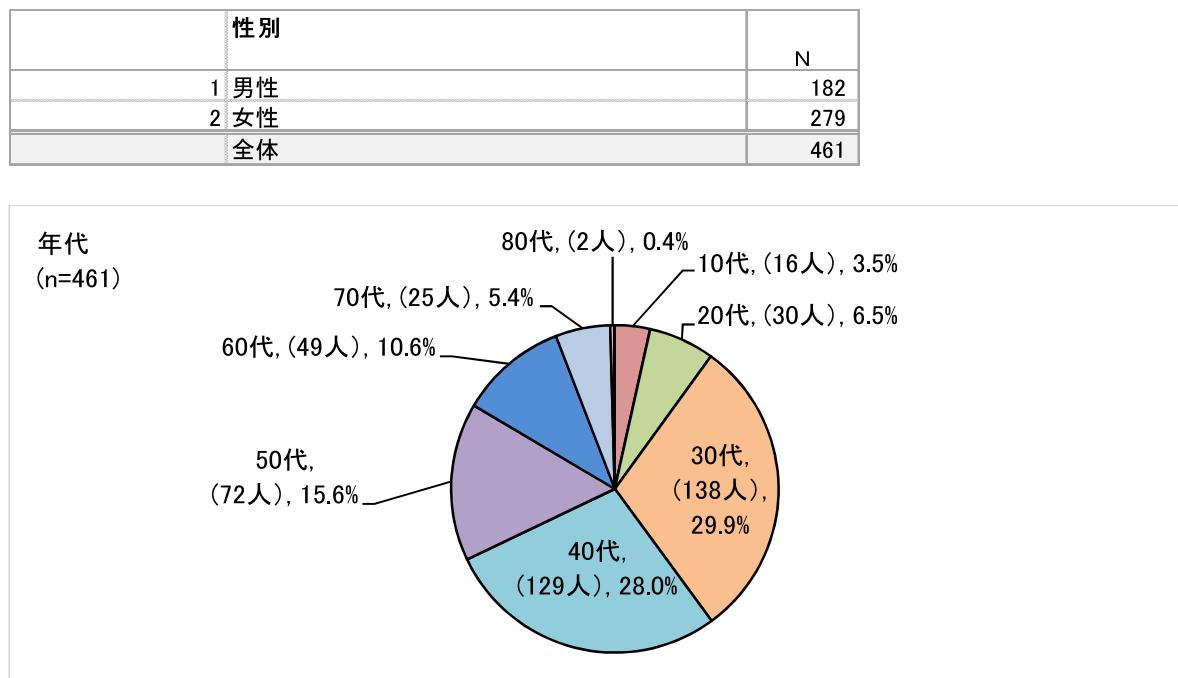
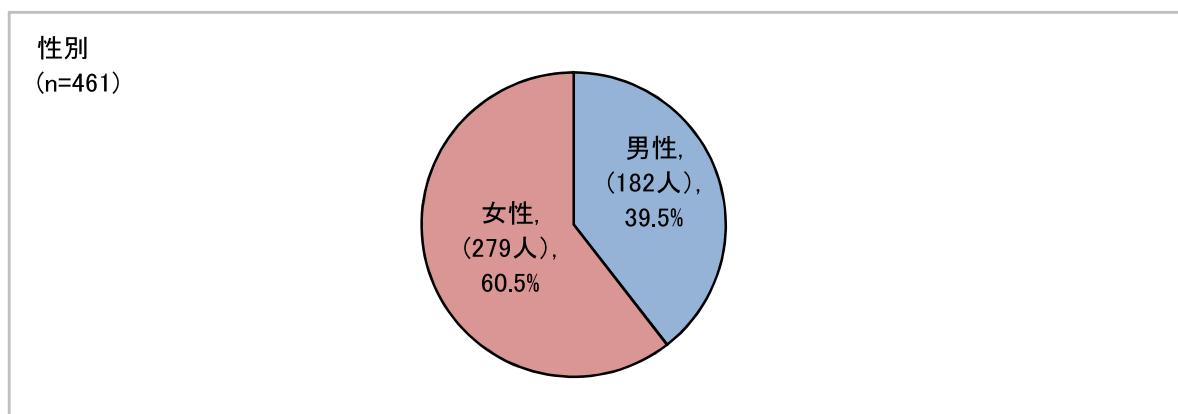
成田市インターネット市政モニター アンケート集計・分析結果(第43回)

第43回のテーマは「住宅及び住環境に関するアンケート」でした。

登録者数:702人

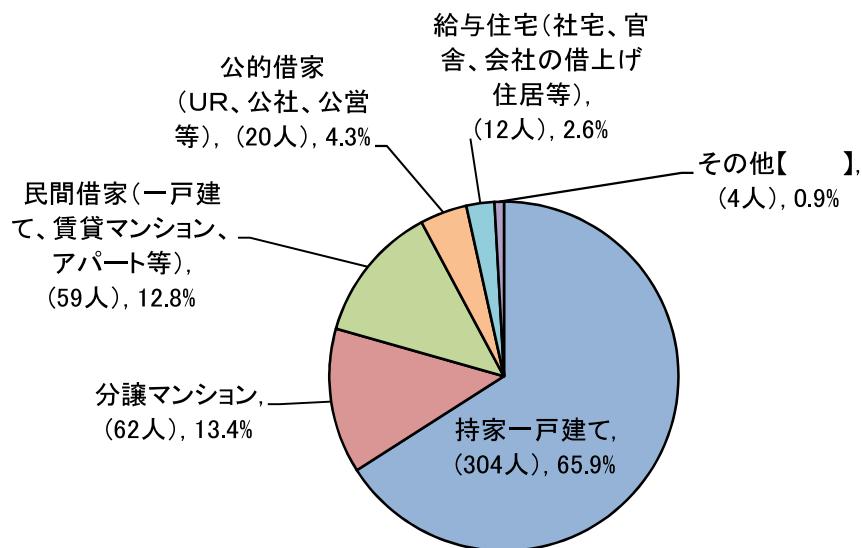
実施期間:平成29年12月1日(金)～12月11日(月)

回答者数(回答率):461人(65.7%)



	年代	N
1 10未満		0
2 10代		16
3 20代		30
4 30代		138
5 40代		129
6 50代		72
7 60代		49
8 70代		25
9 80代		2
10 90代		0
11 100以上		0
全体		461

[Q1]居住されている住宅の種類を次の中から選んでください。(単一回答)
(n=461)



Q1	居住されている住宅の種類を次の中から選んでください。(単一回答) 単一回答	N
	1 持家一戸建て	304
	2 分譲マンション	62
	3 民間借家(一戸建て、賃貸マンション、アパート等)	59
	4 公的借家(UR、公社、公営等)	20
	5 給与住宅(社宅、官舎、会社の借上げ住居等)	12
	6 その他【 】	4
全体		461

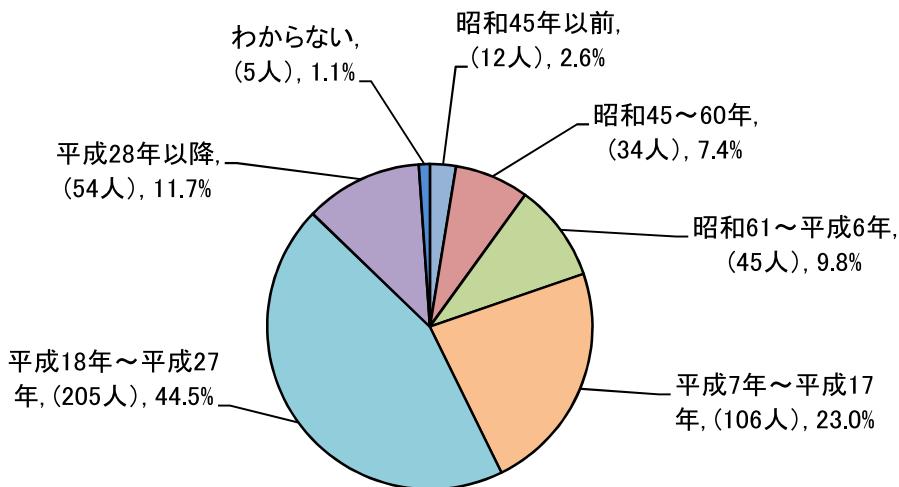
その他【 】4件

- 持アパート
- 持家(テラスハウス)
- 家族所有持ち家
- 親の持ち家

回答者の居住している住宅の種類をみますと、持家一戸建ての割合が高く、65.9%を占めています。その他は、分譲マンションが13.4%、民間借家が12.8%、公的借家が4.3%、給与住宅が2.6%となっています。

[Q2]入居の時期を次の中から選んでください。(単一回答)

(n=461)



Q2

入居の時期を次の中から選んでください。(単一回答)

単一回答

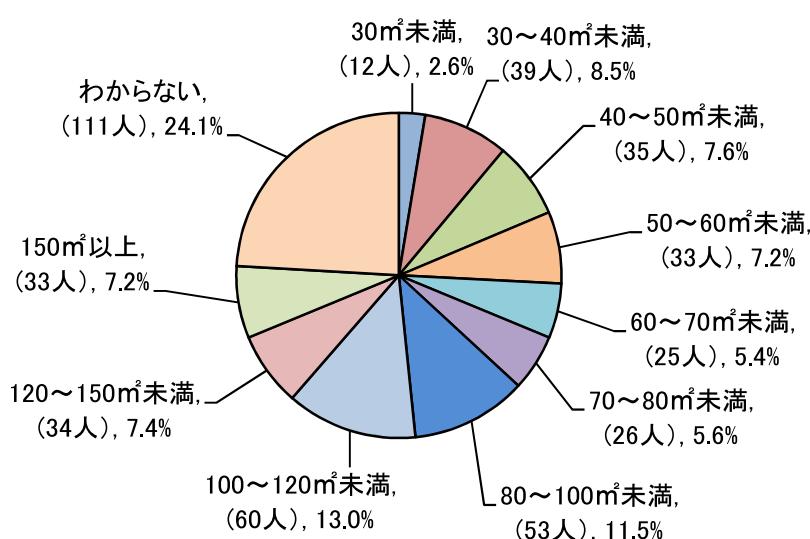
N

1 昭和45以前	12
2 昭和45～60年	34
3 昭和61～平成6年	45
4 平成7年～平成17年	106
5 平成18年～平成27年	205
6 平成28年以降	54
7 わからない	5
全体	461

回答者の入居時期を見ますと、平成 18 年以降に入居した世帯が 5 割を超え、近年入居している世帯の割合が高くなっています。

[Q3]住宅の広さ(延床面積)を次の中から選んでください。(単一回答)

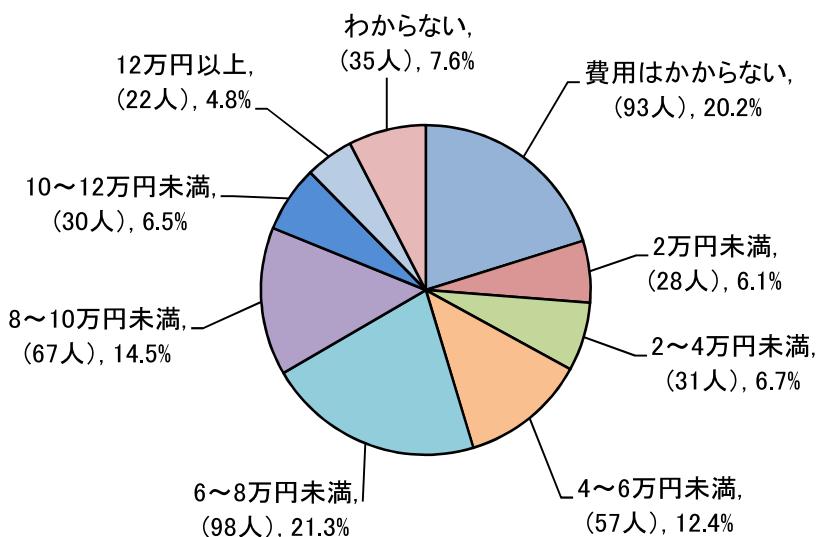
(n=461)



Q3	住宅の広さ(延床面積)を次の中から選んでください。 (単一回答)	N
1	30m ² 未満	12
2	30~40m ² 未満	39
3	40~50m ² 未満	35
4	50~60m ² 未満	33
5	60~70m ² 未満	25
6	70~80m ² 未満	26
7	80~100m ² 未満	53
8	100~120m ² 未満	60
9	120~150m ² 未満	34
10	150m ² 以上	33
11	わからない	111
	全体	461

[Q4]月々かかる住居費(住宅ローン含む)を次の中から選んでください。

(単一回答)(n=461)

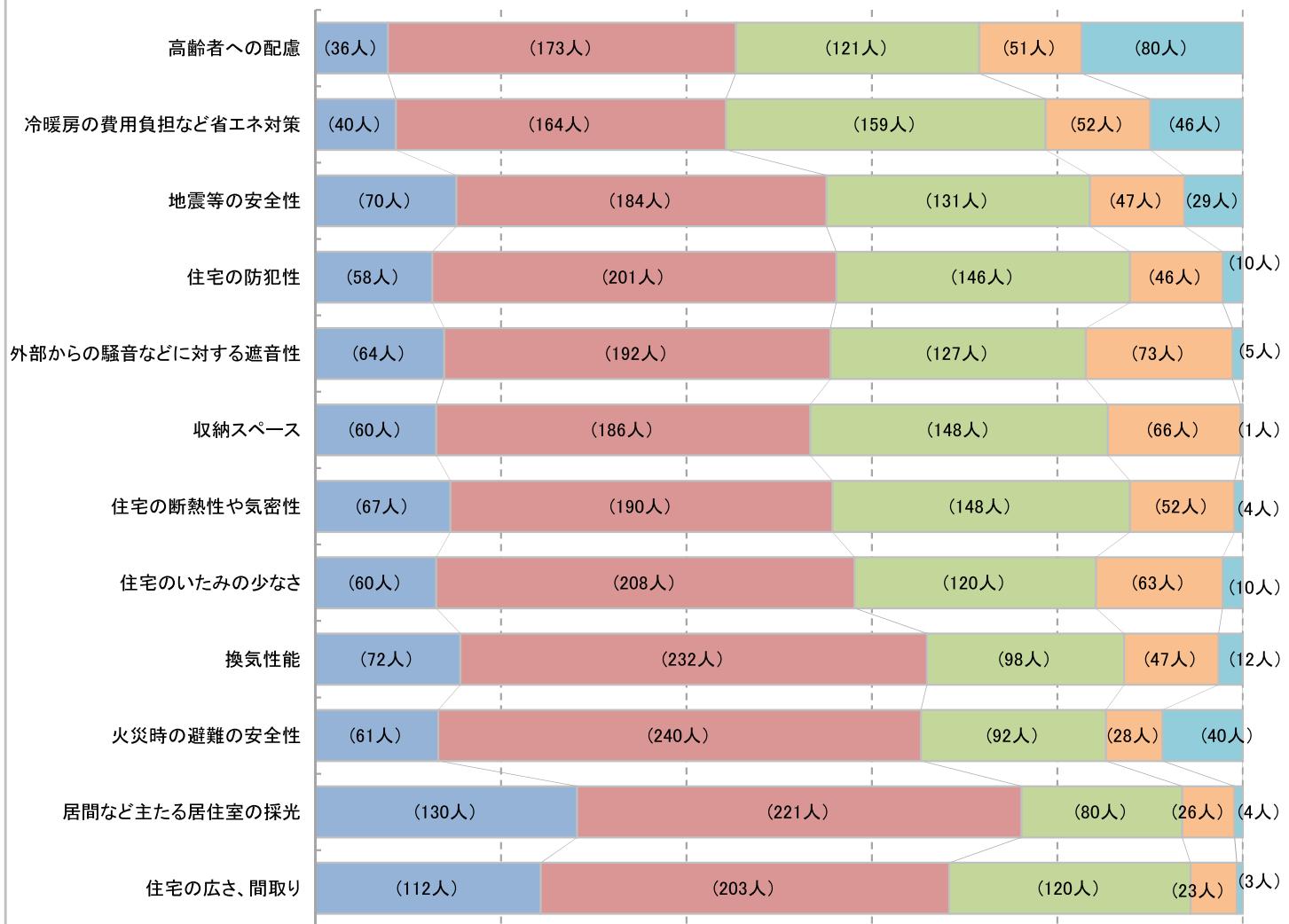


Q4	月々かかる住居費(住宅ローン含む)を次の中から選んでください。(単一回答)	N
1	費用はかかるない	93
2	2万円未満	28
3	2~4万円未満	31
4	4~6万円未満	57
5	6~8万円未満	98
6	8~10万円未満	67
7	10~12万円未満	30
8	12万円以上	22
9	わからない	35
	全体	461

住居費をみると、費用がかかるない世帯は 20.2% と比較的多く、それに対し、毎月 10 万円以上を支払っている世帯は 11.3% でした。

[Q5]住まいの評価について該当するものを選んでください。(単一回答)

■満足 ■まあ満足 ■多少不満 ■非常に不満 ■わからない

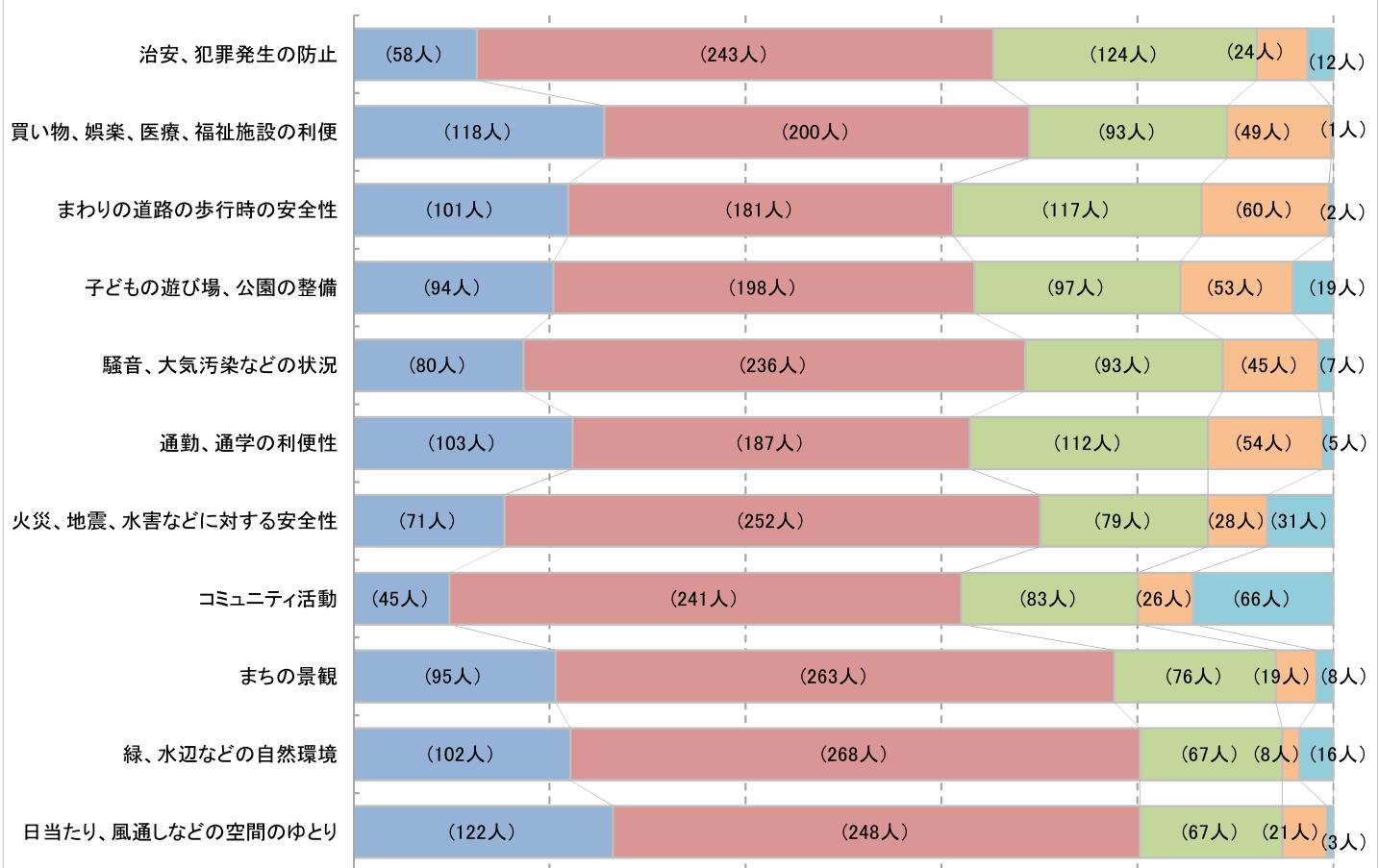


Q5	住まいの評価について該当するものを選んでください。 (単一回答)	全体	1	2	3	4	5
			満足	まあ満足	多少不満	非常に不満	わからない
1	高齢者への配慮	461	36	173	121	51	80
2	冷暖房の費用負担など省エネ対策	461	40	164	159	52	46
3	地震等の安全性	461	70	184	131	47	29
4	住宅の防犯性	461	58	201	146	46	10
5	外部からの騒音などに対する遮音性	461	64	192	127	73	5
6	収納スペース	461	60	186	148	66	1
7	住宅の断熱性や気密性	461	67	190	148	52	4
8	住宅のいたみの少なさ	461	60	208	120	63	10
9	換気性能	461	72	232	98	47	12
10	火災時の避難の安全性	461	61	240	92	28	40
11	居間など主たる居住室の採光	461	130	221	80	26	4
12	住宅の広さ、間取り	461	112	203	120	23	3

現住居に対する満足度をみると、「高齢者への配慮」や「冷暖房の費用負担など省エネ対策」に対する不満度が高くなっています。

[Q6]住環境の評価について該当するものを選んでください。(单一回答)

■満足 ■まあ満足 ■多少不満 ■非常に不満 ■わからない

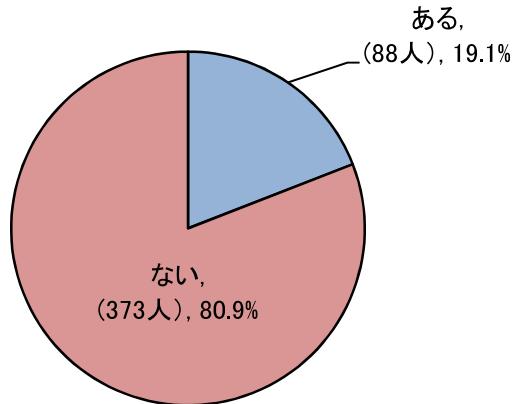


Q6	住環境の評価について該当するものを選んでください。 (单一回答)	全体	1	2	3	4	5
			満足	まあ満足	多少不満	非常に不満	わからない
1 治安、犯罪発生の防止	461	58	243	124	24	12	
2 買い物、娯楽、医療、福祉施設の利便	461	118	200	93	49	1	
3 まわりの道路の歩行時の安全性	461	101	181	117	60	2	
4 子どもの遊び場、公園の整備	461	94	198	97	53	19	
5 騒音、大気汚染などの状況	461	80	236	93	45	7	
6 通勤、通学の利便性	461	103	187	112	54	5	
7 火災、地震、水害などに対する安全性	461	71	252	79	28	31	
8 コミュニティ活動	461	45	241	83	26	66	
9 まちの景観	461	95	263	76	19	8	
10 緑、水辺などの自然環境	461	102	268	67	8	16	
11 日当たり、風通しなどの空間のゆとり	461	122	248	67	21	3	

住環境に対する評価では、「まわりの道路の歩行時の安全性」への不満度が最も高く、次いで「通勤、通学の利便性」、「子どもの遊び場、公園の整備」、「治安、犯罪発生の防止」、「買い物、娯楽、医療、福祉施設の利便」が続いています。

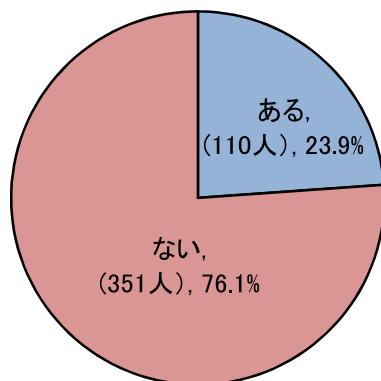
一方、満足度が高いのは、「緑、水辺などの自然環境」及び「日当たり、風通しなどの空間のゆとり」が最も高く、次いで「まちの景観」、「火災、地震、水害などに対する安全性」となっています。

[Q7]現在、住み替えの意向がありますか。(単一回答)
(n=461)



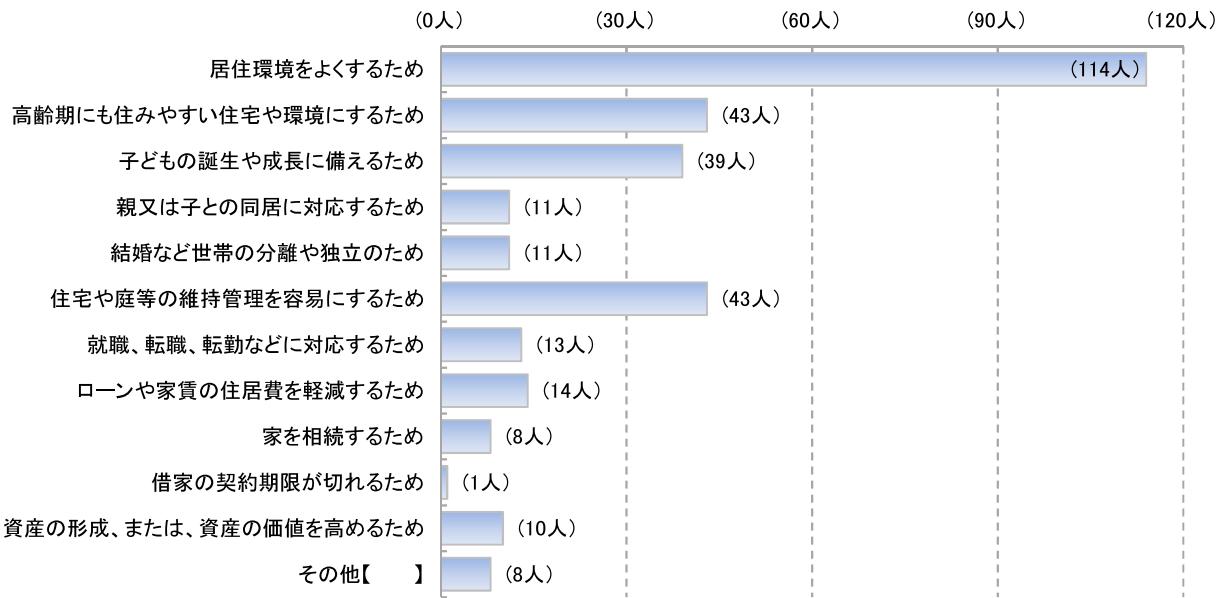
Q7 現在、住み替えの意向がありますか。 (単一回答)		N
1 ある	88	
2 ない	373	
全体	461	

[Q8]現在、改善(リフォーム)の意向がありますか。(単一回答)
(n=461)



Q8 現在、改善(リフォーム)の意向がありますか。 (単一回答)		N
1 ある	110	
2 ない	351	
全体	461	

[Q9]住み替えや改善(リフォーム)の主たる目的を次の中から選んでください。(複数選択可)
(n=174)

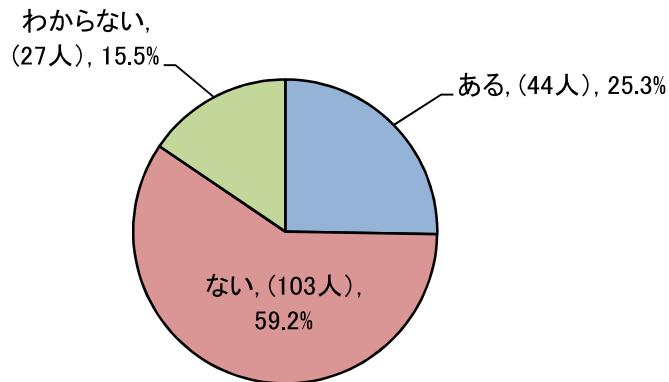


Q9	住み替えや改善(リフォーム)の主たる目的を次の中から選んでください。(複数選択可)	N
1	居住環境をよくするため	114
2	高齢期にも住みやすい住宅や環境にするため	43
3	子どもの誕生や成長に備えるため	39
4	親又は子との同居に対応するため	11
5	結婚など世帯の分離や独立のため	11
6	住宅や庭等の維持管理を容易にするため	43
7	就職、転職、転勤などに対応するため	13
8	ローンや家賃の住居費を軽減するため	14
9	家を相続するため	8
10	借家の契約期限が切れるため	1
11	資産の形成、または、資産の価値を高めるため	10
12	その他【 】	8
	全体	174

その他【 】8件

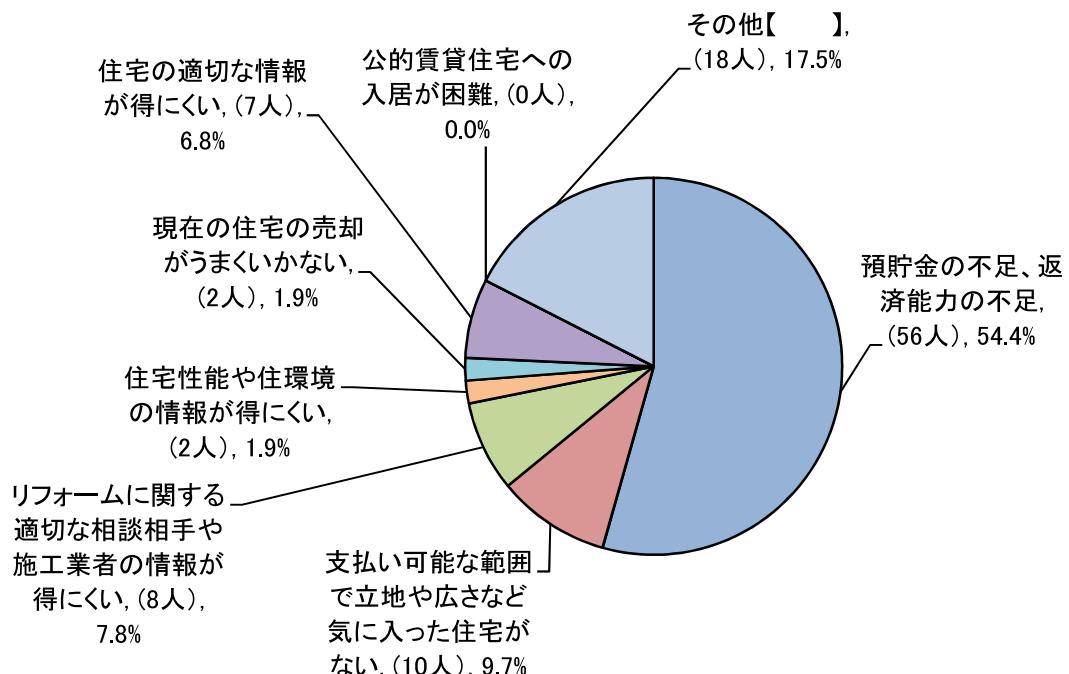
- 公共の交通機関が便利なところに住みたい
- 騒音に伴う移転
- 孫があそびに来たり、泊まるときの為
- 航空機騒音対策
- ソーラーパネルや電気自動車の対応の為
- 他の街へ出ていきたいため
- NAA 防音工事
- 老朽化

[Q10]現在、住み替えや改善(リフォーム)の具体的な計画がありますか。
(単一回答)(n=174)



Q10	現在、住み替えや改善(リフォーム)の具体的な計画がありますか。(単一回答)	N
1 ある		44
2 ない		103
3 わからない		27
全体		174

[Q11]具体的な計画に至らない理由を次の中から選んでください。(単一回答)
(n=103)



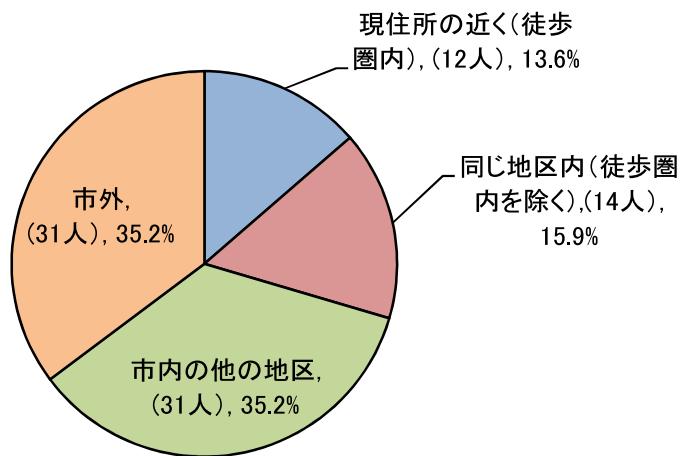
Q11	具体的な計画に至らない理由を次の中から選んでください。 (単一回答)	N
1 預貯金の不足、返済能力の不足	56	
2 支払い可能な範囲で立地や広さなど気に入った住宅がない	10	
3 リフォームに関する適切な相談相手や施工業者の情報が得にくい	8	
4 住宅性能や住環境の情報が得にくい	2	
5 現在の住宅の売却がうまくいかない	2	
6 住宅の適切な情報が得にくい	7	
7 公的賃貸住宅への入居が困難	0	
8 その他【 】	18	
全体	103	

その他【 】18件

- 入籍のタイミングがまだ
- 親が死んだら
- そんなに急いでない
- 市から具体的な話が無い為
- まだわからない
- リフォームの計画がまとまらない
- さほど真剣に考えていない
- 家族環境まだその時期になっていない
- 急ぐ理由がないため
- いつかしたいが今ではないから
- なんとなく
- 入居年数の関係から、まだその時期ではないと考えるため
- 移る必要なし
- 住みながらのリフォームになるので、なかなか踏み切れない
- 子供への配慮
- 検討に要する暇がない
- まだ、子供が戻る予定がないため
- 考える時間がない

住み替えやリフォームが具体的な計画に至らない理由として、「預貯金の不足、返済能力の不足」を挙げる回答者が最も多く、全体の 54.4%を占めています。次いで、「支払い可能な範囲で立地、広さなど気に入った住宅がない」 9.7%、「リフォームに関する適切な相談相手や施工業者の情報が得にくい」 7.8%と続いており、経済的な理由に加え、適切な相談先や情報収集に対するニーズが浮き彫りになっています。

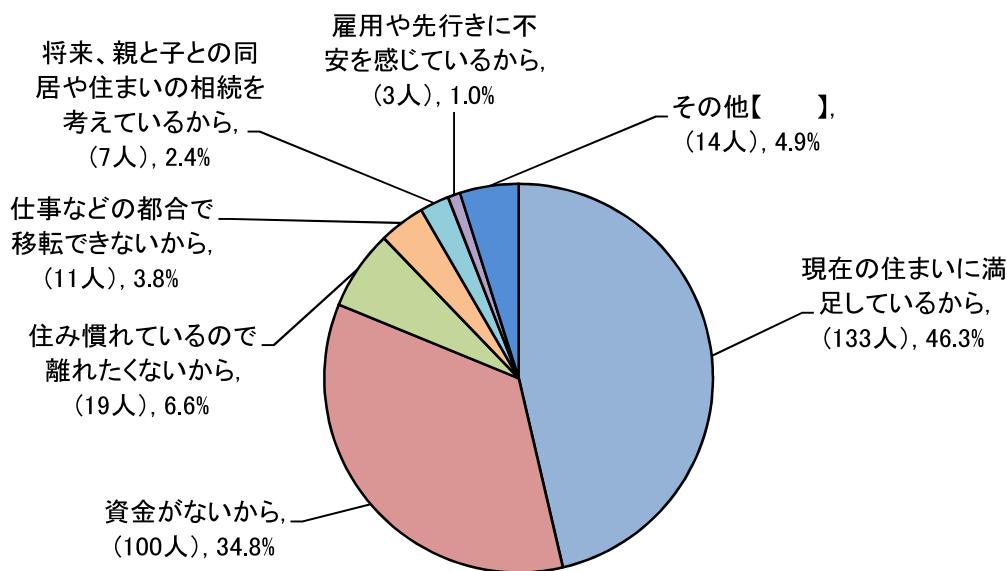
[Q12]住み替え先について次の中から選んでください。(単一回答)
(n=88)



Q12	住み替え先について次の中から選んでください。 (単一回答)	N	
1 現住所の近く(徒歩圏内)		12	
2 同じ地区内(徒歩圏内を除く)		14	
3 市内の他の地区		31	
4 市外		31	
全体		88	

住み替え先につきましては、「市内の他の地区」と「市外」が同数で最も多く、それぞれ 35.2% を占めています。次いで、「同じ地区内」が 15.9%、「現住所の近く」 13.6%と続いています。

[Q13]住み替えや改善(リフォーム)の意向のない理由を次の中から選んでください。(単一回答)(n=287)



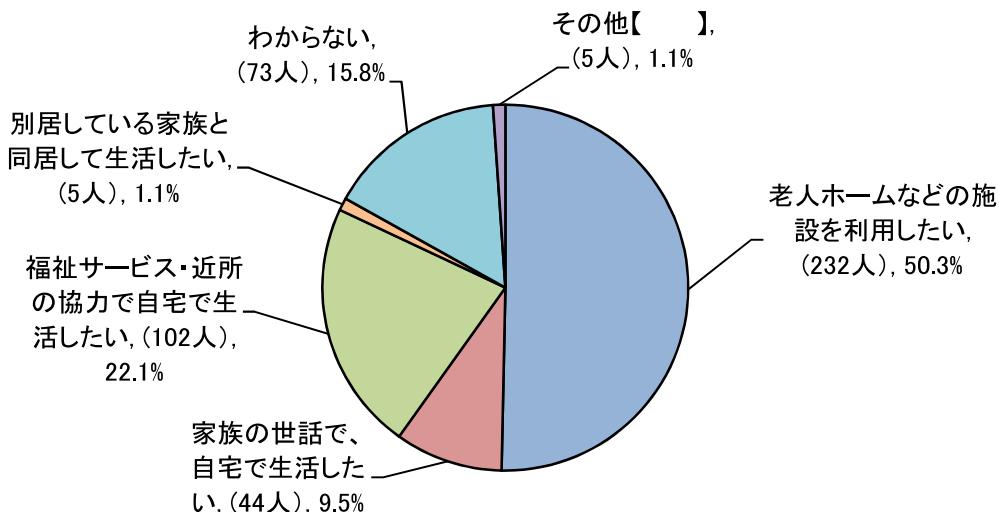
Q13	住み替えや改善(リフォーム)の意向のない理由を次の中から選んでください。(単一回答)	N
1	現在の住まいに満足しているから	133
2	資金がないから	100
3	住み慣れているので離れたくないから	19
4	仕事などの都合で移転できないから	11
5	将来、親と子との同居や住まいの相続を考えているから	7
6	雇用や先行きに不安を感じているから	3
7	その他【 】	14
	全体	287

その他【 】14件

- 社宅だから
- 建て替えてまだ5年なので
- 現状に満足
- すでに実施したから
- まだ住み始めたばかりだから
- 社宅だから
- リフォームは済んだので
- 老齢につき継続の用無し
- まだあたらしいので
- 新築だから
- 住まいに満足している、住み慣れている、資金がないから
- 引っ越したばかりだから
- 建てたばかりなので
- 屋根の修理をしたばかりなので

住み替えや改善意向のない理由としては、「現在の住まいに満足しているから」が最も多く、46.3%を占め、ついで、「資金がないから」が34.8%となっており、この2つが主たる理由となっています。

[Q14]将来寝たきりになるなど、自分だけで生活ができなくなった場合の対応として、希望するものを次の中から選んでください。(単一回答)(n=461)



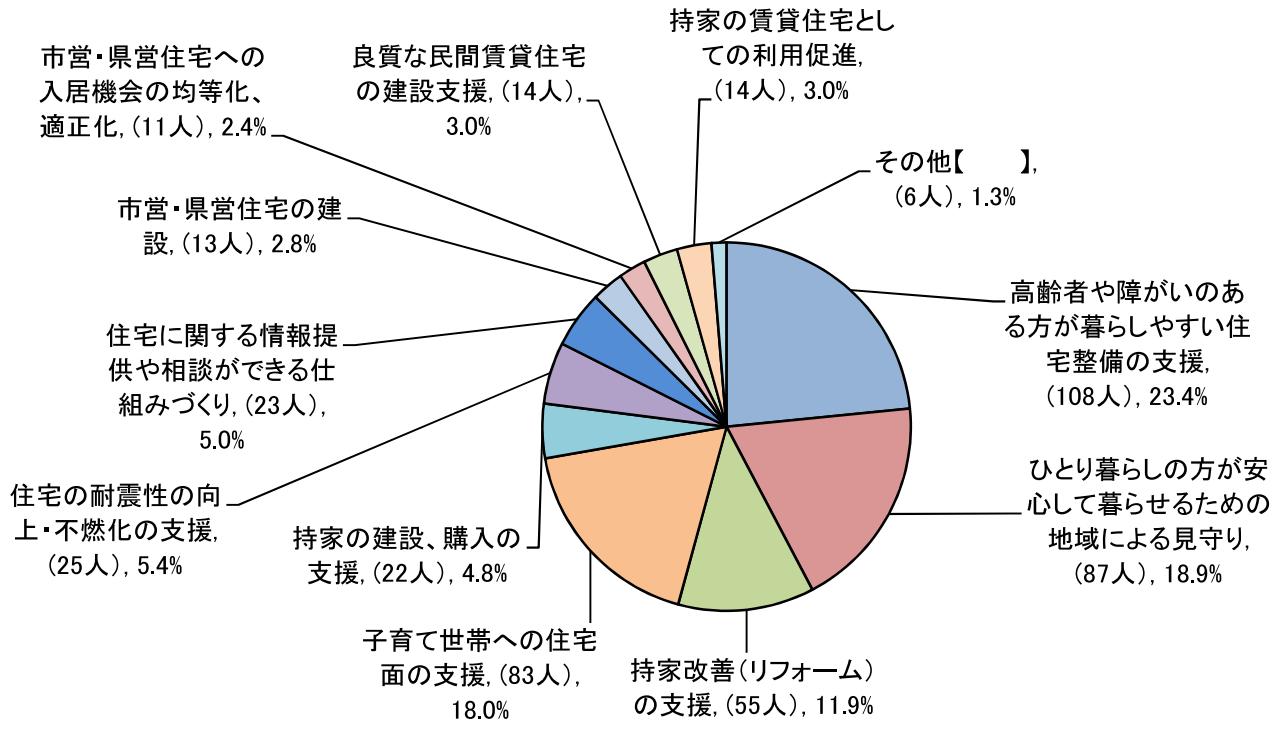
Q14		
		N
1	老人ホームなどの施設を利用したい	232
2	家族の世話で、自宅で生活したい	44
3	福祉サービス・近所の協力で自宅で生活したい	102
4	別居している家族と同居して生活したい	5
5	わからない	73
6	その他【 】	5
全体		461

その他【 】5件

- 自力で生活ができなくなった時点で安楽死したい
- そこまでして生に執着しない
- 複合的に判断する予定なので、現在は 決めていない
- 自身でできることがあるうちは家族と生活したい。しかしながら負担になることが多くなった場合は施設を利用したい
- そうなる前に死ぬ

将来寝たきりになるなど、自分だけの生活ができなくなった場合の対応としては、「老人ホームなどの施設を利用したい」と考えている方が最も多く、50.3%となっています。「福祉サービス・近所の協力で自宅で生活したい」と考えている方が 22.1%と続いています。このことは、単身高齢者の増加、家族間の関係の希薄化などの要因が考えられます。

[Q15]成田市の住宅施策として、最も重要なものを次の中から選んでください。
(単一回答)(n=461)



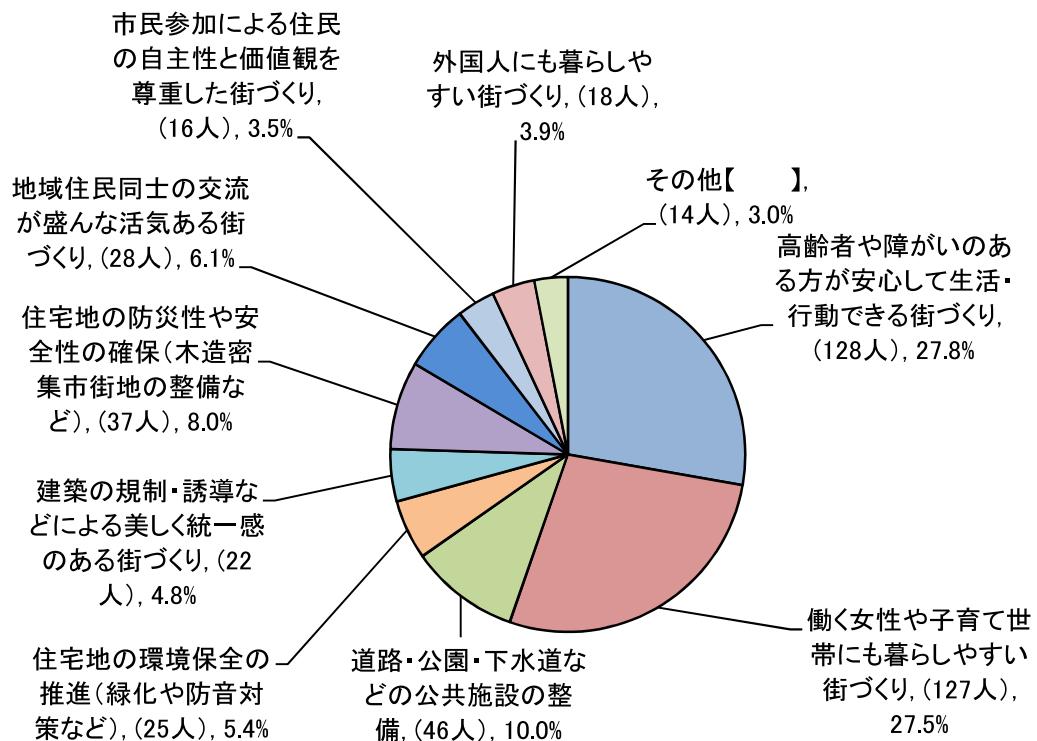
Q15	成田市の住宅施策として、最も重要なものを次の 中から選んでください。(単一回答)	N
1	高齢者や障がいのある方が暮らしやすい住宅整備の支援	108
2	ひとり暮らしの方が安心して暮らせるための地域による見守り	87
3	持家改善(リフォーム)の支援	55
4	子育て世帯への住宅面の支援	83
5	持家の建設、購入の支援	22
6	住宅の耐震性の向上・不燃化の支援	25
7	住宅に関する情報提供や相談ができる仕組みづくり	23
8	市営・県営住宅の建設	13
9	市営・県営住宅への入居機会の均等化、適正化	11
10	良質な民間賃貸住宅の建設支援	14
11	持家の賃貸住宅としての利用促進	14
12	その他【 】	6
	全体	461

その他【 】6件

- 病気や高齢化で自宅が住みづらくなった際のリフォーム支援
- 地の利を利用した外国人向け地区の開発
- 社会福祉
- 「最も重要」という、問いかでは、答えられない。複合的に検討すべきで、質問の内容が画一的すぎる
- 都市ガスが上下水道の完備
- 空き家の増加

「高齢者や障がいのある方が暮らしやすい住宅整備の支援」で23.4%を占め、次いで「ひとり暮らしの方が安心して暮らせるための地域による見守り」18.9%、「子育て世帯への住宅面での支援」18.0%、「持家改善の支援」11.9%となっています。置かれている状況や年代によって、住宅施策への関心の対象が異なってくるものと思われます。

[Q16]成田市の住環境施策として、最も重要と考えるものを次の中から選んでください。
(単一回答)(n=461)



Q16	成田市の住環境施策として、最も重要と考えるものを次の 中から選んでください。(単一回答)	N
1	高齢者や障がいのある方が安心して生活・行動できる街づくり	128
2	働く女性や子育て世帯にも暮らしやすい街づくり	127
3	道路・公園・下水道などの公共施設の整備	46
4	住宅地の環境保全の推進(緑化や防音対策など)	25
5	建築の規制・誘導などによる美しく統一感のある街づくり	22
6	住宅地の防災性や安全性の確保(木造密集市街地の整備など)	37
7	地域住民同士の交流が盛んな活気ある街づくり	28
8	市民参加による住民の自主性と価値観を尊重した街づくり	16
9	外国人にも暮らしやすい街づくり	18
10	その他【 】	14
	全体	461

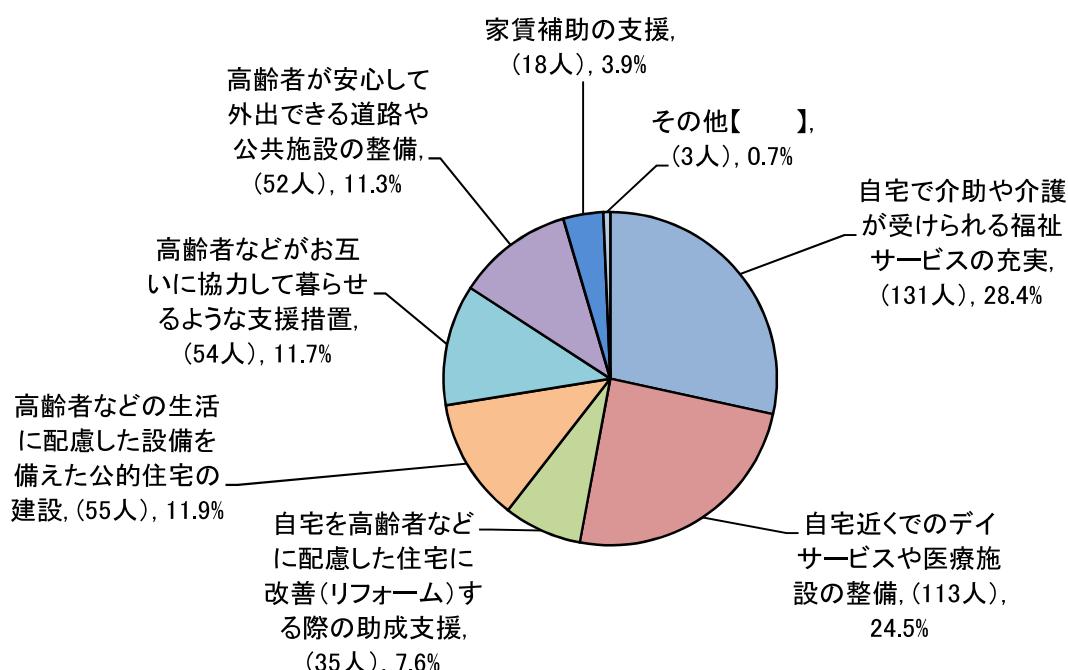
その他【 】14件

- 緑道、歩道、通学路などの歩行者道路の適正管理
- 日照条件が悪くなる建築物を許可しないでほしい
- 買い物をするには、車が必須。でも高齢になり使えなくなったら、近所に店が無いので、どうすれば良いか
- 全市民への公平なライフラインの提供施策
- 住宅街の防犯対策
- 防犯など安全な街づくり

- 空き家、空室アパートの土地の有効利用
- 現在、自宅前のゴミ集積所の汚さに悩んでいる。隣のマンションの世帯数から集積所を設けなければならないはずなのに、おそらく建築時に虚偽の申請をしたのではないか。そのようなチェックが市は甘い
- 「最も重要」という、問い合わせでは、答えられない。複合的に検討すべきで、質問の内容が画一的すぎる
- 交通機関の充実
- これ以上新しい家を建てない
- 安全に歩けたり、自転車を乗れる歩道および街灯の整備
- マンション等のベランダでの禁煙対策

成田市の住環境施策として、関心の最も高い施策は、「高齢者や障がい者の方が安心して生活・行動できる街づくり」で、27.8%を占め、次いで「働く女性や子育て世帯にも暮らしやすい街づくり」27.5%、「道路・公園・下水道などの公共施設の整備」10.0%となっています。住環境施策に関しましても、住宅施策と同様、置かれている状況や年代によって関心の対象が異なってくるものと思われます。

[Q17]高齢者や障がいのある方が安心して暮らすための重点施策として、最も重要と考えるものを次の中から選んでください。(単一回答)(n=461)



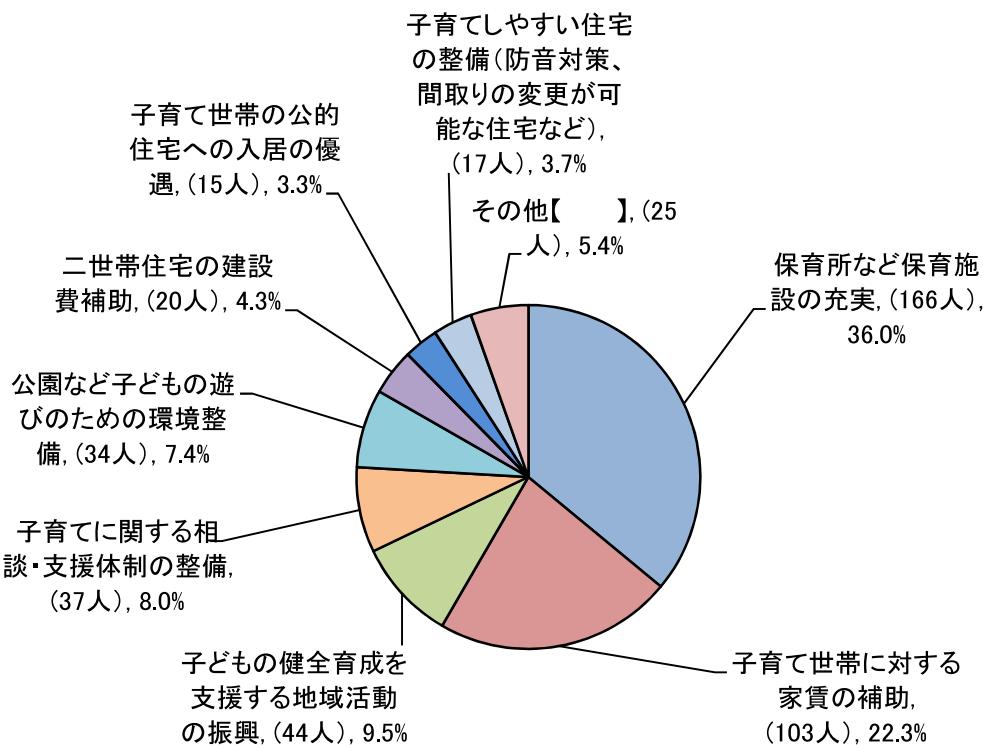
Q17	高齢者や障がいのある方が安心して暮らすための重点施策として、最も重要と考えるものを次の中から選んでください。 (单一回答)	N
1	自宅で介助や介護が受けられる福祉サービスの充実	131
2	自宅近くでのデイサービスや医療施設の整備	113
3	自宅を高齢者などに配慮した住宅に改善(リフォーム)する際の助成支援	35
4	高齢者などの生活に配慮した設備を備えた公的住宅の建設	55
5	高齢者などがお互いに協力して暮らせるような支援措置	54
6	高齢者が安心して外出できる道路や公共施設の整備	52
7	家賃補助の支援	18
8	その他【　】	3
	全体	461

その他【】3件

- 高齢者が自ら運転をしなくてもよい交通機関の充実
- 不要
- 「最も重要」という、問い合わせでは、答えられない。複合的に検討すべきで、質問の内容が画一的すぎる

回答者は、高齢者や障がいのある方が安心して暮らすための重点施策として「自宅で介助や介護を受けられる福祉サービスの充実」を最上位に挙げており、次いで「自宅近くでのデイサービスや医療施設の整備」が続いています。また、最近では、孤独死の心配や保証人が見つからない等の理由で、単身高齢者の方が、民間アパートへの入居を断られるケースが増えているようです。高齢化が進んでいく状況の中で、今後も様々な問題が生じてくることが想定されますので、その状況に応じた適切な対策を検討してまいります。

[Q18]少子化対策の重点施策として、最も重要なものを次の中から選んでください。(単一回答)(n=461)



Q18	少子化対策の重点施策として、最も重要なものを次の中から選んでください。(単一回答)	N
1 保育所など保育施設の充実		166
2 子育て世帯に対する家賃の補助		103
3 子どもの健全育成を支援する地域活動の振興		44
4 子育てに関する相談・支援体制の整備		37
5 公園など子どもの遊びのための環境整備		34
6 二世帯住宅の建設費補助		20
7 子育て世帯の公的住宅への入居の優遇		15
8 子育てしやすい住宅の整備(防音対策、間取りの変更が可能な住宅など)		17
9 その他【 】		25
全体		461

その他【 】25件

- 男性が家事、育児を平等にやらない限り子供は増えない
- 1番の不安は金銭的な問題
- 子育てに憂いの無い収入
- 年少扶養控除の復活
- 近くに頼れる身内がいない夫妻が、共働きなどしても安心して預けられる施設の充実(病気の子供含む)
- お母さんが働かなくてもいい環境
- 休日保育の実施
- 3人以上子供を持つことの奨励と支援策
- 2人以上の子供のいる家庭の税金の免除と生活資金の支給(共稼ぎ不要とする)

- 収入の上昇
- 回答の選択肢が少子化対策と結びつかないように思います
- 不妊治療助成
- 子どもの数に応じた優遇税制
- 給付金
- 住宅ローン補助
- 保育園だけでなく、病気の時や、学校・幼稚園が休みの日の子供の預け先の確保など充実してもらいたい。
- 補助金等、市から受けている団体のボランティアが少ないと思う。「GIVE and TAKE」の施策の検討が必要
- 子供減税
- 地域の元気な高齢者が、働いているお母さんの児童を預かる制度が欲しい
- 出産費用の無料化や不妊治療費の軽減
- 病児保育、一時預かり保育の拡充、3人以上子どもがいる世帯には税の負担軽減、手当金など
- 市主催の婚活パーティーの開催
- 不妊治療に対する市の補助金の拡充
- 空港があるんだから、早朝から深夜まで預けられないと、と10年以上前から言ってますが…
- 婚活支援

少子化対策の重点施策は、「保育所などの施設の充実」が36.0%を占め、次いで、「子育て世帯に対する家賃の補助」22.3%、「子どもの健全育成を支援する地域活動の振興」9.5%、「子育てに関する相談・支援体制の整備」8.0%となっています。

[Q19] その他、成田市の住宅施策等について、ご意見がございましたらご記入ください。(自由意見)
(127件)

- 成田市に長い間住んでる人にはリフォーム助成金の手当がもらえるといいと思う。
- 成田市が具体的にどんな支援をしているか知らない。
- 空き家が多くなっていると 話題にありますが、新築もたくさんある成田市でシングルでは間取りの広いアパートに移ることや、まして中古でも家を購入することはほぼ不可能だと思います。支援してくれ、とは言いませんがローンの月々の支払いを低額にしたり利子を低く抑えることはできないものでしょうか？家は欲しい、子供は塾に入れたい、低所得のシングル家庭の子供は 頭が悪い、全くいいことがないです。
- 道路が少なくて、51号がよく混んだりする。平行して通ってる道がないので、どうしても51号を通らないといけなく、余計に渋滞する。もう少し道路を増やしてほしい。
- 住宅施設とは異なりますが、街灯が少なさ過ぎるため夜の出歩きが非常に危険。市民全員が車に乗るわけではないので夜でも明るくして防犯や人口増加につなげてほしい。
- 空港騒音下住宅への電気料金等の補助の充実化をお願いしたい。
- 高齢者や障がい者のための住宅施設の修改造の助言と対策の指導の窓口を利用しやすくする。
- 空き家の再利用、公営住宅のバリアフリー化と歩道整備、2世帯住宅建設の補助、保育所
- 公津の杜の大学誘致はとても良いと思う
- 住宅は基本的に個人の財産であり、市が税金で補助する性質のものではないと考えます。国や自治体の役割は、

上下水道等の公共インフラ整備、地域の助け合いの仕組み作り、不法投棄・騒音・野焼き等の生活環境を脅かす行為に関する規制や取り締まり等、個人が出来ない部分について、財政の許す範囲で実施すべきと考えます。なお、個人や集団の浄化設備に関する補助等は、公平性の観点から、市の水道事業の範疇として次善の手段として実施しているものであり、これらの施策と個人の住宅取得やリフォーム費用を補助する事とは基本觀が異なるものと考えます。”

- バスの本数などを増やし、駅から遠くに住んでいる方の利便性が良くなると、更に良いと思います。
気のせいか分かりませんが、夏は窓を開けているとモスキート音らしき音が聞こえています。たむろする人はあまり見かけませんが、鳴らす必要はあるのでしょうか。
- 住宅地に公園がなくて困っています。小学生が外遊びできる場所を造ってください。
- 保育園ばかりじゃなく、公立の幼稚園も増やすべき。幼稚園は私立ばかりしかない！
- 成田市でも、例えば合併した町など環境に地域格差があるので、そこも考えていただけたらと思います。
- 空家問題
- 公園のトイレをキレイにしてほしい。子供が嫌がるので。
- 子供の足音がうるさいなどクレームをいれ、育児の理解が足りない人がいる。将来歳をとった時この子達に助けてもらうことになるのだから、もっともっと子育て世代も縮こまらず生活出来る住宅がほしい。
子供はジャンプするなと言ってもしてしまうもの、走るなと言っても走ってしまうもの。
- 交通量が増えても、歩道が余りなく、散歩に行くのが怖いし、排気ガスを吸うのが嫌です。近所に店が無いので今は車でスーパーへ行きますが、間もなく買い物難民になるでしょう。
- 道路の整備
- 今後、高齢者の単身生活者が増加すると予想されるので、必要な援助をお願いしたい。
- 老朽化した市営住宅の建て替え。市営住宅を増設し入居待ちの人をなくす。エレベーターの無い中層公営住宅は高齢者が使いやすいように、エレベータ付きに建て替える。雇用促進住宅を公営の賃貸住宅として活用する。
- 住みやすい街づくりを期待しております。
- 高齢者、子育て世代の環境整備及び公共交通機関の充実等が必要と思われる。特に高齢化社会を迎えるにあたって高齢者が外出できる環境の整備が必要と考える。
- 安全安心対策として2つ。一つは、階段のゆったり化で、無理のない昇り降りを推進してほしい。引っ越し時に大変、また高齢になると辛いと聴いています。そして、もう一つは、3階以上の建物には、エレベーターの設置奨励が必要だと感じています。
- 駅から離れた地域はローンを思うと持ち家を買いやすいのだが子供が高校・大学に通う頃になると急に不便を感じるので、せめて朝夕のコミュニティバスの運行を増やしてもらえば駅から遠くても家を持ちやすくなると思います。
- 少し中心から離れるとバスがない。住居関連で子育て世代にもっと減免税や補助が欲しい。
- やがて高齢化を迎えるので、高齢者を公的機関が見守る態勢をさらに充実してもらいたい。
- 今回のアンケートは、その目的としているところが見えず、しっくりしない形での回答となってしまいました。一つの回答を選ぶにしてはその項目が多く、どうしても焦点を絞る事が出来ない今まで終りました。アンケートは、その設問の文面と選択する項目の文面で、回答者の声が反映されない形での「結果」になり易いと考えております。今回のアンケートの「取りまとめ」を楽しみにしたいと思います。
- 全域を最低区画 200 m²、建ぺい率 60%以下の良質な住宅区域に指定する。(農地を除き)
- 安心安全に暮らせる施策①住宅地に一般車両の通り抜け禁止をする。②住宅地内の防犯灯の整備 LED に換える
③歩道を広く、自転車専用道を造る。横断歩道区画線が消えかかっている。④歩道の舗石が車の横断でぐらついている。⑤月極め駐車場が舗装されていないため、雨が降ると土砂が歩道に流れ込み、歩きにくい(公津の杜 2丁目)

目たもつ眼科前の千葉交通が管理している駐車場)⑥自治会活動がわずわらいいとして自治会脱退者が増え、コミュニティが崩壊の危機にある。

- 老人は階段はきついので、エレベーター付きの住宅の建設。ニュータウンもオールドタウンになるので早く実施してほしい。郊外店よりニュータウンの中で買い物もしたい。
- 補助金をもっと増やしてほしい。
- 将来も自宅に住み続けられるかどうかは医療、介護施策とも関連すると思います。在宅医療、介護のサービスが充実することを希望いたします。
- 近隣住宅・道路交通などで迷惑・不便だと思うところを住民から意見を集め、市や警察で改善してほしい。
- 人口減少にならない対策に対応する施策がなされているように感じる。住宅を購入しやすい中心部から離れた地域から中心部への交通手段(バス本数など)の充実が必要と思う。
- ソーラーパネルの補助金を増やして欲しい。
- 駅周辺の整備は進んでいるが、郊外の整備に差があるように思います。久住エリアでは人口も増えてきているが、保育所や病院、デイサービスなど、不足しているように感じます。また、駅や施設1つ1つが老朽化しているのではないでしょうか?
- 住宅地の道路の整備、幅が狭く入り組んだ道路が多くある。
- 旧成田の街中は、道路が狭いです。
- 旧下総地区は下水道が完備されていないところもまだまだあるので、市の補助で完備出来ないか。
- 増改築への補助・助成
- 我が家の周りに虫食い状態に空き地ができたり、空き家が目立ち始めている。高齢となってきても、生活に困らないような環境と、コミュニケーションのとれるまちづくりを望む。
- 税金の負担が大きくなるから、建て替え等負担が大きいし、資金もないし、一軒家は大変。
- 成田市は豊かな街とされていますが、住んでいる人間にはとても厳しい街です。所得は少ないのに税金は高い。手取り20万いかない子供2人の4人家族で税金ばかり取られ本当に厳しいです。
- 高齢者介護施設やデイサービスの利用にあたって、高齢者の所得に応じた金額的支援をお願いしたい。
- 市営住宅に入居しやすくしてほしい。
- 生まれ育った成田市にずっと住んでいたいと思っています。
- 高齢者等に配慮した公営住宅が少ない。エレベーター付きは皆無と言って良いほどである。古くて、設備も昭和時代のものがほとんどであり、専有面積も家族向きではない。
- 街灯が少ない。夜危険を感じることが多い。街灯を増やしてほしい。
- 全く住宅に関する施策は太陽光パネル以外に聞いたことがない。発信不足。
- 戸建てが多い地域の高齢化が進んでいます。防犯に関して不安だと思います。中古住宅を若い人が購入して、地域を活性化できたらいいのではと思います。
- 高齢者のための買い物サービスや、車の運転をしなくてすむような通院・外出時のタクシー等の無料もしくは金銭面での支援はあるのか。市が広域で、坂が多いので、絶対に必要に思う。また、前述のゴミ集積所の件は、休日の度に清掃せねばならず、怒りを感じている。
- 生活保護になった後の引っ越し支援。劣悪な環境から保護・金銭なしの方への支援(家賃の立替え・引っ越し等)。支援しないと、近所への迷惑行為に発展し、周りの環境が悪化する(騒音・悪臭・迷惑行為等)。カウンセラー・医療も、あるとなお良い。ソフトウェア(支援など)を充実させる事で、生活環境を良くし、より重要度の高いハード(住宅・道路整備など)に絞って対応をする事が出来るのでは。
- 空き家は増えているかと思うのでうまく活用する仕組みがあればいいのにと思う。

- リフォームした時期(2010 年頃)にはバリアフリーなどに補助があったが、現在の補助対象がどの様な状態かが解らないので意見は差し控える。何れにしても、今後住む人のいない住宅が増加していく筈であるから、そのような住宅を安価に若い世代へ供給出来る様な施策(補助金・市が借り上げ若い世帯に又貸しするなど)が必要となって来るようを感じる。
- マンション共有スペース(ベランダ)における受動喫煙防止条例を策定して頂きたいです。住環境に影響を与える施設(葬儀場等)建設の際に周辺住民に事前ヒアリングを行う条例を策定して頂きたいです。歩道(西口大通り、中台運動公園)の街路灯が少なく暗いので防犯上の観点より増設して頂きたいです。
- 公平にお願いします。
- 高齢者、障がい者、病気を患っている人というよりは、誰でも自分の家で生活を送りたいと思っています。それを前提として環境を可能なかぎり整えるには個人・家族の力だけでは限界があります。私の親の経験上、命を助けてもらった病院・施設には感謝をしていますが、その後寝たきりまではいきませんでしたが、歩行困難となり家にこもるようになった途端、痴呆が進み、生きている意味がないと話すようになってしまいました。デイサービスを利用するもお金の問題上、本人が希望するようなサービスは受けられません。家族は八方ふさがりです。行政の力をかりなければ、私達の生活も倒れてしまいます。このような状況にある人達に寄り添う公共サービスをお願いしたいです。
- 将来運転免許証返納時に、出歩く頻度が減る事を心配しています。路線バスの料金値下げや、割引等お願い致します。
- 空港の騒音対策、過疎地域の空き家対策
- 県営住宅や市営住宅の高齢者対策が必要だと思います。バリアフリー化。
- 確実に進んでいる少子高齢化への対策を「住」に行うことで、災害時の避難の負担軽減、また多くの若い世代が住み、さまざまな場所、機会で活躍することにつながると良い。住環境だけに限ったことではないが、win-win な関係が築ければと思う。
- 持家を増やすのような支援と安全・安心な環境の整備、促進をお願いいたします。
- フランスもかつて少子化に危機を感じ、子育て支援を充実させることにより、危機を脱したと聞いており、移民以外の成田市にできる子育て支援を積極的に進めてください。
- 一般住宅と道路がギリギリの幅で非常に危険を感じる。
- 老人施設は交通の便が多少悪くても、多くの方と生活出来る広い施設にした方が良い。
- 住み続けるのが金銭的に大変な場所だと感じます
- 住宅地の周りの環境、例えば雑草などの管理が2~3年前に比べ悪くなった印象がある。
- 交通の便が悪すぎます。バス代も高いです。
- 昔からの道で歩道と言えるのか？！と思われる道があります。車はスピードを出すためにとても危険です、通学路なのに歩かせるには危険が多すぎる道です。歩道とは何のためのものなのでしょうか？
- 高齢者や若い子育て世代が安心して暮らせる環境
- 廃校になった学校や、店舗の場所の有効活用。私の住む下総地区には、子ども館がありません。子供が安全に遊べる屋内の施設を空いている場所で作ってほしいです。
- 住宅街のT字路など道路の危険箇所への臨時ではなく、恒久的な青空駐車の放置が蔓延しており、歩行者が交差点で車線に大きくなみ出して歩行しなくてはならない場所が数カ所あり、特に老人、子供の自転車、身障者は危険であります。
- 保育園をどうにかしてほしい
- 成田ニュータウンの歩道について、歩道を歩いていると、張り出した「生垣等」が頭、顔等に接触することがあり、目の怪我等危険である。年1回程度、状況をチェックして、張り出さないように、個別にアドバイスする必要がある。条

例等の整備も必要である。現在の野放図な、公共の場に張り出した生垣に対しては、法的手段を辞さない運用を、個別の住人に対して運用すべきと考える。

- 主に高齢者の住宅施策について、民間にしろ公営にしろ「保証人」がいないと借りられない現状をなんとかしてほしい。
- 住宅地では、車が道にはみ出ていることが見られます。子どもが大きくなると、一人一台車が必要になり、敷地と合っていない。住宅地に適切に駐車場を整備して欲しい。
- 国道 51 号先の混雑緩和。継続して外部の趣味等へ車でいっていますが、混雑して時間に間に合わないことが多い。住宅の整備と道路の整備は一緒が良いと思います。
- 成田市内のバスを全て無料にしてください。高齢者の住宅に雨戸をつけてほしい。
- 津富浦地区は上下水道も整っていない。浄化槽管理費用の補助金はあるが、水道は井戸に頼っているところが多い。国際都市とは思えない様な処も未だに多い。国道 51 線を走る大型車などで、地震か?と、思う様な振動もよくある。風向きによっては、航空機のブロードカスト音もある。私の地域では、航空騒音対策除外地域なので、多少不安は残るが、住宅(土地)は、ニュータウン方面とは比べ物にならない程の価格で購入ができる。デイサービスはまだお世話になっていないが、必要な時は、やはり頼りになると思う。介護等級によって、手すりやスロープの設置に修繕出来る金額が違うと、子供のいない、持ち家家庭は、今後の支援対象になると良いと思う。
- お子さんが多い家庭には優先的に安価で広い住まいに優先的に住めたらいいなと思う
- 上記設問の中で、住居の維持費についての質問がありました。固定資産税が含まれるのかよくわかりませんでした。
- 現在、ニュータウン地区での空き家が増えていると思います。リフォーム・リノベーションで再利用してもらえた良好だと思います。
- 北総地域の他の駅前(勝田台とか)と同じように、公津の杜駅前も禁煙にしてほしい。マンションの入り口で喫煙してポイ捨てする人もいるし、この時期は路上に落ち葉も多く、ポイ捨てされて火事になつたら困ります。規制は簡単です。お金もかかりません。条例で罰則をもうけて、違反者から罰金をとり、あわせて、監視員に防犯もしてもらえば、治安維持との相乗効果も期待できます。世の中の、世界の流れは禁煙です。喫煙天国の国際都市成田でいいですか?小さい子供もいるし、とても子育てにやさしい街とは言えません。駅前を禁煙にする気はないですか?このままなら、空気のきれいな街に転居したいです。市議会議員が肺がんになるのは勝手ですが、きちんと仕事くらいしてください。
- 不動ヶ岡の歩道が草で覆われてそれ違いも出来ないほどになる時があります。歩いていても自転車とぶつかりそうになったり、草が深く人が隠れていてもわかりません。とても怖いです。草刈りをしてくれてはいますがもう少し早めにもらえたらいります。大雨の後などは水捌けも悪く履き物も濡れてしまいます。ガードレールも無く、大型車などが通ると引き込まれそうになり、子供達もとても危ないです。早めに何か対策をしないと危ないと思います。
- 高齢者や障害者(障害者の家族を含む。)に対する住宅補助(家賃、リフォーム費用等)。ただし、高額所得者を除く。
- 高齢者の両親と暮らすと突然の事故や病気によって仕事など自身の生活が乱れて精神的にも悪影響をおよぼすので、その様な時に軽費で相談、早急に対応してくれる施設があると安心して同居していられると思います。
- 現在の成田市ではまだまだ開発を続けている地域が多くあり、素晴らしいことだと思います。(久住中学区、遠山中学区、公津の杜中学区など)
しかしながら市の施策として所得の低い世帯や外国人への優遇が他市町村よりも多く見受けられ、残念に思っています。今後住宅施策を考えていただけるなら、住宅購入者やリフォーム実施者への手厚い補助を希望します。(住宅ローンの金利優遇あっせんや、祝い金の交付、など) 税金を正しく納め、成田市に居住を構えようとする人と納めら

れる側の成田市が、WINWINな関係になれるような施策に期待しています。

- 住宅地付近の公共の場所(公園や駅前広場)での喫煙を禁止してほしい。あわせて、飲食店は店内禁煙を入口に表示するようにしてほしい。入店するかしないかの基準になります。
- 治安がよく安全な環境づくり、統一性や秩序のある街づくりに市民としても今後とも協力していきたい
- 市は長期計画を立てる。土地が沢山あるのだからバス路線の充実の為に、市は中心地から少し離れた場所に老人ホームを建設して、自給自足の環境を整える。ヘルパーの人数を限りなく減らして、入居者に仕事をさせる市営のホームを目指しては如何でしょうか。成田空港の便利さを活かすために、お金持ち向けの高級老人ホームの建設を行い高額の家賃で提供する。参道を下る左手の上の方に、今にも朽ち果てる様な建物があるね。
- 将来、寝たきり等になってしまったら、自宅ではみてももらえないだろう。なので、支援が充実してほしい。施設が増えてほしい。施設内の職員が充分であってほしい、と思う。施設があっても、職員不足等で入れなかつたり環境が悪かったり。安心出来る将来、老後を望みます。
- 成田も広いので地域格差があるのかと思われますが、地域の持ち味が共有できたら幸せでしょう。個人的なことですが、ニュータウンに家を購入した頃は、造り繰りが大変でしたが、自然が残り空気もきれいで、やはり此処で良かったと感じています。
- 住宅を建てたり環境作りも気になる所ですが、先日 TV でみた他地域の困っている事…放置空き家等の問題！成田市は大丈夫なのか？気になりました。
- 道路整備、公園整備をお願いしたい。よくもまあこんなところを通学路にしているなと思う道路が多すぎる。公園も汚い。古い。
- 戸建はファミリーサイズの二階建ての大きいものが多いので、高齢者や子供のいない夫婦など向けに平屋を標準とした区画などあるとうれしいです。
- 土地と家の購入を成田市内で考えているが、なかなか物件が出ず困っている。成田市から外には出たくないが、そろそろ子供が増えアパートでは厳しいのが現実。もう少し空いている土地などの整備を積極的にお願いできないものかとも思う。
- 成田市で住宅に関する支援を知らないので、利用できるサービスがあれもっとお知らせすることが大切だと思う。
- 私の周りも、高齢者が増えています。元気な方が多いので、一緒にゴルフ、テニスを楽しんでいます。でも、何時も会話に出るのは将来のこと。夫婦が元気なうちにに入る、高齢者の公的施設があつたらいいなと話しています。女性は、比較的仲間作りが上手ですが、残されたのが男性の場合、高齢者施設に入つてもなかなか打ち解けられない場合が多いように思われます。元気なうちに二人で入り、その中で夫婦単位の仲間作りが出来たらいいなと思います。
- 住むには、良いです。交通の便が車です。バスやタクシー助成など、立地の弱点補填をお願いします。
- リホームする際の補助金などを検討してほしい。
- 市の政策が分からない。
- アパートなど築 40 年の建物の建て替え促進
- スーパーや銀行などが一極集中しているので、その周辺(例:成田ニュータウン)以外はとても不便に感じます。歳をとった時の事を考えると、車に乗りたくないなどの理由もあり、徒歩圏内に買い物出来る施設や銀行等が揃っている所に住みたいです。
- 空き家対策をしてほしい
- 葬儀場が住宅街に建つようなことを防ぐようなことはできないのでしょうか？必要な施設だというのはわかりますが民間の葬儀場があの場所にあるというのは裏に何かあるのではないかと疑ってしまいます。
- 加良部地区の空き家のような団地が気になっています。

- 農道を舗装する必要がありますか？ほとんど人が通らない道路を毎年のように、キレイに舗装していく、直さなきやいけない道路は、大きな水たまりができるようが陥没していようが舗装してくれないので、変ですよね！？
- 成田はとても住みやすい街だと思います。子育て世帯、高齢者が住みやすいように何らかの措置をとることは今後とても大切だと思います。
- 高齢者や子どもが安全に往来できる道を検討してほしい。JR 成田駅の西口と東口は駅のコンコースしかなく、徒歩ならばそれで充分だが自転車や電動カートを使う場合、JR 成田駅のコンコースでは不可能です。なかよしトンネルを使うと歩道があるエリアが限られていて、車道脇を通過せざるを得ず大変危険だし、坂の上下がきつく高齢者や子どもには無理。エスエス製薬工場側を通っても車道脇を通るので危険なうえ、駅から相当離れるので現実的ではない。結局、車を使わざるを得ない。省エネに反するし、公共の福祉に逆行していると思う。JR 成田駅の西口と東口の間をもっと自由にストレスなく往来できるようにしてほしい。
是非、前向きに検討して下さい。
- 成田市猿山も飛行機の音がうるさいです。補助ください。
- 緑道は子供と歩くのにとても助かってます。駐車場が少ないので路駐が多いです。
- なにかやってるの？効率的に仕事をして、市民税の値下げを希望します。
- 人口増加に伴う新規造成地の確保や印旛沼の景観を利用した北総鉄道に沿った地域に老人用の福祉施設の建設など、欧米の町作りを参考にした関東地方でも 10 番以内に入るような住みたい街を目指してもらいたい。
- ずっと成田市で暮らしたいです。
- ニュータウン地区は商業施設も多く、医療区も各所にあり、ど真ん中に福祉館と夜間診療所もあり、非常に住みやすいです。病院やスーパーなどの施設、バスなどの交通機関の路線が他地区でもこのくらい充実していたらいいのに、と思います。

このたびは多くの貴重なご意見をいただきありがとうございました。今後策定を予定している『第2次成田市住生活基本計画』の中に反映させていただきます。

なお、市営住宅の整備に関するご意見がありましたら、成田市では本年度から、UR賃貸住宅を借上げて市営住宅として転貸することとし、平成29年度は15戸、平成30年度は10戸を借上げる計画です。

また、成田市でも空き家が増えていますので、本年度中に「空家等対策計画」を策定し、空き家の適正な管理及び利活用に取り組んでまいります。